

建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
©日刊建設通信新聞社 2016

環境への有用性学ぶ

ミラクルソル協会 が工法技術講習会

ミラクルソル協会(原裕理
事長)は25日、福岡市のアク
ロス福岡で「平成28年度ミラ



クルソル工法技術講習会」を
開いた。講習会は今回で20回
目を迎え、建設業界や官公庁
など関係者ら約200人が参
加した。講習会ではミラクル
ソルの自然環境への有用性な
どを説明した。

冒頭、原理事長は「われわれ
はいろいろな材料を発明し、
それを使った環境に優しい工
法を発信している。地方の建
設業が材料や工法を新たに開
発して新分野に進出するのは
難しいことだが、このような
機会を通して認知向上を図り
たい」と語った。

特別講演では九州地方整備

局の加治賢祐技術調整管理官
が「最近の公共事業の動向に
ついて」をテーマに講演した。
建設業界の現状、担い手確保
への取り組み、同局が進める
i-Construction
n(アイ・コンストラクショ
ン)などを説明した。続いて

原理事長が、ガラスの廃棄物
を原料に開発したミラクルソ
ル・ゼオライト化ミラクルソ
ルの持つ軽量で強固といった
特性や、条件を変えることで
吸水・非吸水の調節可能な特
性がいかに建設分野で使える
かを説明し、事例を紹介した。